



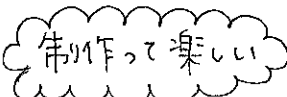
7月より



かせぐみ そらぐみ たいようぐみ

田町まぶね隣保園 2025. 6. 30

かせぐみ ☺



かせぐみ組になってから 1個人持ちの用品が増え 制作の中味がぐんと増えたので 日々 色々な制作活動をおこなっています。のりを使って糸と糸をくっつけたり、クレパスやマーカーを使って色々な糸絵を描いたりハサミを使って糸田かくちったり、1つずつ丁寧に使い方を伝えながら進めています。もちろん子どもたちも「できるよ!」と自信満々な子どももいれば「ちょっと苦手だな...」と思う子どももいます。特にハサミは手の大きさや指の使い方など糸縫い針がたたくさんあっても難しく感じる子どもが いる中でどのように声を掛け 補助をした方がいいのか? など保育者が小窓の場面もありました。しかし、そんな心配をよそに「楽しい!」「できた!」と嬉しそうな姿を見て安心しました。手を添えて「グーハローグーハロー」と糸通しにしたり「自分で!」とどんどん切り進めていたりそれぞれのペースで 楽しむ姿がありました。糸縫い針を積み重ねることも 大事ですが普段からの身体を使った活動や あそびを通して 手先・指先を養っていきたくと思います。またこれから 夏のあそびや 糸絵の具あそびなどたくさん 楽しんでいます。いきたいと思います。



命の大切さを 身近に 感じています。5月後半ごろから あおむしの飼育を 始めました。たたくさんの あおむしに子どもたちは 大興奮です。毎日 子どもたちと 葉っぱをとりに行ったり 掃除をしているところを 真剣にながめたり 毎日 見ているのに 全然あきない様子でした。虫が 苦手な子どもも あおむしの 背中を ちょんと 触ってみたり 手に 乗せて 散歩する あおむしに 喜んだり 毎日 大きくなり ちょう になる あおむしを見守ってきました。そして みんなで 育てている トマトと オクラも どんどん 大きくなってきています。夕方の水やりも 積極的で 虫口を ひねって ショーロに 水を入れるのも すっかり 人前です!! 何回も足を 運んで「大きなあれ!」と 声かけを 忘れない 子どもたちです。「里芋菜が 大きくなってね!」「ちようちようになって 天気に 飛んでいったね!」と 色々なことを 思いながら あおむしや 里芋菜の 世話を 楽しんでいます。



梅雨に入るとすぐに暑さが本格的になってきてきています。じめじめに暑さの中でも散歩や身体を動かすことを楽しむ子どもたちです。屋上では水あそびを楽しみながらも「しゃくプールにはいりたい!」と其の手を膨らませています。熱中症など体調にも十分注意して、夏のあそびを思いきり 楽しんでいます!!



そら ☺ たいよう ☺

花の日 🌸

今年も花の日に地域の皆さんやお世話になっている方々に感謝を込めてお花を西りました。花の日の数日前に子どもたちと花の日について話をしたり、当日は礼拝で話を聞きました。子どもたちの中でも「この花を見習いたい」という気持ちで、花を保護者の皆様と選ぶことができたのではなやかに思います。「ぼくこれ!」「わたしこれ!」と持ってきた花を嬉しそうに教えてくれました。耳にそういってながらも「いつもありがとう」と伝えながら渡すことができて受け取ってくれた方たちも「こちらこそ」と笑顔でした。子どもたちと一緒にお花を用意してくださり、ありがとうございます。

ありがとうのプレゼント 📁

お家の方にありがとうの気持ちを込めて、カーゼハンカチを染めました。まずはハンカチを好きのように折り、それを糸でぐるぐる巻きに。そうすることで巻きかたによっては色づかず、巻き方によって色々な模様のハンカチができてくる。どんな模様になるのかワクワクしながら、そして様子を見ながらアクリル絵の具をつけていきました。色がつくのを見て、慎重に糸を外し、自分の作った模様が現れてくると「みてー!」と嬉しそうな笑顔で、「きれいになってるー!」「おもしろいかなー!」ととても興奮した様子でした。しっかり乾かせば完成で手軽に楽しめるハンカチ染めは、いせにも輪ゴム割りには色々な方法があるのでぜひお家でも一緒に作ってみてください!!

陶芸 たいよう ☺

陶芸家の先生への挨拶も元気いっぱい、早くやりたい!の気持ちが溢れていて子どもたち。先生の話を聞いて、いざ作り始めると真剣な表情でトントンと素手で指の付け根を叩いて平たくし、そこから縁を持ち上げます。作ることには苦戦している子どももいますがそれぞれのお皿の形が出来上がっていました。模様を二色の粘土を使って、好きに開けを作りまして。でこぼこがあまりに多いように...と悩んでいたのですが、思い思いの模様にして、するほどでこぼこが目立ち...先生に少し直してもらい完成しました!! 粘土がカチカチで楽しかったです!!